

3 暮らしの安全・安心の確立

<防犯対策の強化>

○移動交番車配備事業（警察本部地域課・警務課） 76,636千円

「電話de詐欺」、通学路等における子どもの見守り活動の強化、東京オリンピック・パラリンピックに向けた対応等の喫緊の課題に対処し、犯罪抑止力の強化を図るため、平成29年度からの2か年で、犯罪認知件数の多い警察署に移動交番車10台（各年度5台）を追加配備します。

[事業内容]

- ・ 配備台数 5台（専従警察官10名）・・・配備済も含めて55台（専従警察官110名）
- ・ 配備先 平成29年度 習志野署、浦安署、松戸東署、茂原署、木更津署
平成30年度（予定） 千葉東署、行徳署、野田署、印西署、東金署

○性犯罪・性暴力被害者支援事業（暮らし安全推進課） 11,159千円（H28当初 654千円）

性犯罪・性暴力被害者の方が安心して相談できるきめ細かな支援を提供するため、被害者支援団体や警察・医療機関等との連携による総合的な支援体制を整備します。

[主な事業]

- ・ ワンストップ支援センター事業費への補助 8,712千円
- ・ 広報啓発物資の作成 1,763千円
- ・ 支援員の養成講座の実施 510千円

<地域防災力の向上>

○国民保護実動訓練の実施（危機管理課） 16,000千円（H28当初 2,010千円）

大規模イベント開催時におけるテロ災害などの緊急事態に対処する能力の向上を図るため、国や関係機関と連携してテロの発生を想定した実践的な訓練を実施します。

[訓練会場] 幕張メッセほか

[訓練項目] 避難誘導、救助、除染、救護、被災者搬送・受入、避難所の設置・運営等

○空き家等対策推進事業【新規】（住宅課） 11,000千円

適切な管理が行われていない空き家等は、倒壊・火災等により地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすおそれがあることから、市町村が、国の補助事業を活用して空家等対策計画の策定等に必要の実態把握調査を行う場合、経費の一部を助成します。

[負担割合] 国1/2（市町村への直接補助）・県1/4（上限2,500千円）・市町村1/4

<施設の耐震化>

○警察署等耐震改修整備事業（警察本部会計課）

44,409千円（当初予算とあわせ 183,409千円）

（H28当初 27,311千円）

耐震化が必要な警察署等について、耐震改修工事を実施します。

なお、6月補正予算では、骨格予算に計上していない新規着手分の予算を計上しています。

[事業内容]

・構造設計

都町庁舎 12,107千円

・意匠設計

船橋東警察署 23,304千円

成田警察署 8,998千円

<公共施設の防災対策>

○河川・海岸・砂防事業（県土整備政策課・河川整備課・河川環境課）

8,315,059千円（当初予算とあわせ 18,910,068千円）

（H28当初 20,626,825千円）

（債務負担行為 200,000千円）

自然災害から県民の安全を守るため、河川・海岸・砂防施設の整備を進めます。

なお、6月補正予算では、骨格予算に計上していない新規着手分の予算を計上しています。

・補助事業 7,119,119千円（当初予算とあわせ 12,211,399千円）（H28当初 14,697,400千円）

- ・河川事業 2,994,892千円
- ・海岸事業 556,000千円
- ・砂防事業 962,227千円
- ・河川海岸津波対策事業 2,606,000千円

海 岸（九十九里沿岸） 371,000千円

河 川（九十九里沿岸2河川） 2,235,000千円

・単独事業 1,195,940千円（当初予算とあわせ 2,886,669千円）（H28当初 2,643,425千円）

[主な事業]

- ・河川・水防事業 866,540千円

○河川海岸津波対策事業〔再掲〕（河川整備課、森林課）

3,250,200千円（当初予算とあわせ 6,297,000千円）

（H28当初 8,199,500千円）

（債務負担行為 200,000千円）

津波により甚大な被害を受けた九十九里沿岸の海岸及び河川において、海岸堤防のかさ上げを実施するとともに、河口や河川の合流部に水門や陸閘を設置するなど、より万全な対策を図ります。

なお、6月補正予算では、骨格予算に計上していない新規着手分の予算を計上しています。

[事業内容]

- ・海岸津波対策事業 1,015,200千円（当初予算とあわせ 3,416,000千円）
（H28当初 5,588,500千円）

[内 訳]・堤防かさ上げ工事

- ・植栽

- ・河川津波対策事業 2,235,000千円（当初予算とあわせ 2,881,000千円）
（H28当初 2,611,000千円）

[内 訳]・堤防かさ上げ・地盤改良工事

- ・堤防開口部対策工事

○農地防災事業〔再掲〕（耕地課） 847,600千円（当初予算とあわせ 2,017,000千円）
（H28当初 1,917,000千円）

農地や農業用施設等の自然災害による被害を未然に防止するため、防災対策工事を行います。
なお、6月補正予算では、骨格予算に計上していない新規着手分の予算を計上しています。

・補助事業 713,600千円（当初予算とあわせ 1,817,000千円）

〔主な事業〕

| | | |
|-----------------|-----------|---------------------|
| 湛水防除事業 | 215,600千円 | 浄向川地区（成田市、神崎町）など5地区 |
| 地すべり対策事業 | 45,565千円 | 鹿原地区（富津市）など7地区 |
| ため池等整備事業 | 131,000千円 | 諏訪第2地区（南房総市）など6地区 |
| 特定農業用管水路等特別対策事業 | 260,500千円 | 香北第3地区（香取市）など2地区 |

・単独事業 134,000千円（当初予算とあわせ 200,000千円）

〔主な事業〕

| | | |
|----------|-----------|----------|
| 地すべり対策事業 | 119,000千円 | 鋸南町など5地区 |
|----------|-----------|----------|

○治山事業（森林課） 1,083,441千円（当初予算とあわせ 2,171,335千円）
（H28当初 2,053,867千円）

山崩れや地滑りによる被害を未然に防止し、災害に強い森林をつくるため、災害予防工事や保安林の整備等を行います。また、九十九里地域の津波対策として、海岸保安林の植栽工事等を行います。

なお、6月補正予算では、骨格予算に計上していない新規着手分の予算を計上しています。

・補助事業 1,060,700千円（当初予算とあわせ 1,674,620千円）

| | | |
|---------|-----------|------------------------|
| 山地治山事業 | 58,600千円 | （当初予算とあわせ 237,500千円） |
| 復旧治山事業 | 88,700千円 | （当初予算とあわせ 192,700千円） |
| 保安林整備事業 | 913,400千円 | （当初予算とあわせ 1,244,420千円） |
| うち津波対策分 | 644,200千円 | （当初予算とあわせ 958,000千円） |

・単独事業 22,741千円（当初予算とあわせ 100,715）

<施設の長寿命化>

○公共土木施設等長寿命化対策事業〔再掲〕

(道路環境課、河川整備課、河川環境課、港湾課、公園緑地課)

2,103,230千円(当初予算とあわせ 4,363,029千円)

(H28当初 4,263,800千円)

道路・河川・港湾・公園などの既存施設の維持管理にあたり、中長期的な事業費の縮減や平準化を図るため、従来の「事後的な修繕」から「予防的な修繕」へ転換し、各施設の長寿命化を図ります。

なお、6月補正予算では、骨格予算に計上していない新規着手分の予算を計上しています。

[事業内容]

- ・橋りょう長寿命化対策事業 922,000千円(当初予算とあわせ 2,400,000千円)
(H28当初 2,400,000千円)

「千葉県橋梁長寿命化計画」に基づき、計画的な修繕を行います。

- ・河川管理施設長寿命化対策事業 417,000千円(当初予算とあわせ 656,000千円)
(H28当初 690,000千円)

「河川管理施設長寿命化計画」に基づき、施設の延命化に必要な修繕等を行います。

- ・河川海岸砂防長寿命化計画策定事業 162,680千円(当初予算とあわせ 232,680千円)
(H28当初 141,000千円)

ダム、海岸護岸・水門、砂防施設等について、維持管理や更新にかかる費用の縮減や平準化を図るため、長寿命化計画を策定します。

- ・港湾施設長寿命化対策事業 195,000千円(当初予算とあわせ 324,000千円)
(H28当初 288,000千円)

「港湾施設長寿命化計画」に基づき、岸壁、橋梁等の計画的な修繕を行います。

- ・県立都市公園長寿命化対策事業 406,550千円(当初予算とあわせ 710,349千円)
(H28当初 703,800千円)

「公園施設長寿命化計画」に基づき、公園内施設の計画的な改修工事等を行います。

○道路維持管理事業(道路環境課) 2,750,000千円(当初予算とあわせ 7,702,000千円) (H28当初 7,527,000千円)

県が管理する国道及び県道について、舗装修繕により良好な路面状態を維持し、安全で快適な道路環境の創出を図ります。

なお、6月補正予算では、骨格予算に計上していない新規着手分の予算を計上しています。

[内 訳]

舗装道路修繕事業〔再掲〕 2,750,000千円

路線箇所数：56 路線 144 箇所 延長 41.8 km

○農業用水利施設長寿命化推進事業〔再掲〕（耕地課）

330,300千円（当初予算とあわせ 1,015,450千円）

（H28当初 1,022,100千円）

老朽化した水路や用排水機場などの農業用排水施設について、施設の更新や機能診断等を行います。

なお、6月補正予算では、骨格予算に計上していない新規着手分の予算を計上しています。

〔事業内容〕

基幹水利施設ストックマネジメント事業 330,300千円

県管理の老朽化した基幹的農業水利施設の計画的更新

○水産基盤施設長寿命化推進事業〔再掲〕（漁港課）

480,800千円（当初予算とあわせ 1,016,000千円）

（H28当初 972,000千円）

防波堤などの漁港施設について、老朽化対策を実施するとともに、漁港機能の長寿命化を図るため、航路・泊地の浚渫を計画的に実施します。

なお、6月補正予算では、骨格予算に計上していない新規着手分の予算を計上しています。

〔事業内容〕

水産基盤ストックマネジメント事業 480,800千円（当初予算とあわせ 1,016,000千円）